

●遠足で一句

1年生の国語の授業で、俳句・川柳を作るという取り組みを行いました。以下は担当教員のコメントと、代表作品の紹介です。

高校3年生になると、主に推薦入試や就職活動の場において、自分の考えを伝える場が増えてきます。ですが、それに苦慮する生徒は多くいます。

そこで、1学年の国語科では、まず「自分の考えを言葉にする」という目標を掲げた学習活動を行いました。

形式は「①秋に関する俳句」「②遠足に関する川柳」とし、作句後に作品の読み合いも行いました。こういった活動を、ゆくゆくは小論文や面接の指導につなげていきたいと考えております。

1学年 国語総合 担当

【代表作品】

「秋旅路 食べねば行けぬ 幕の内」

「秋旅路」と「幕の内」の言葉のリズム感が素敵です。幕の内弁当を食べないと、遠足で次の行程に進めないことを詠っているのか、あるいは食べないと幕内（両国国技館の幕内力士）が見られなくて急いでいるのか、など想像が膨らみます。

「恋みくじ 一時の期待 砕け散る」

おみくじにも^{すが}継りたい年頃の高校生の恋の甘酸っぱさが、可愛い作品です。

「雷門 シャッター音が 鳴り響く」

鳴り響くという下五の句を、雷とシャッター音にかけているのが^{うま}巧いと思える作品です。

この他にもたくさんの素敵な作品がありました！



●保護者の皆様へ

新型コロナウイルスによる影響が続いております。御家庭でも感染防止対策への御協力をよろしくお願いいたします。何かありましたら学校に御連絡ください。

●漫研、プロの指導を受ける

12月17日（金）、町田デザイン専門学校の講師の方をお招きして、漫画研究部の生徒を対象とした講義を実施しました。

講義の内容は人間の体の描き方です。頭身のバランスや、男女での骨格、筋肉の違いなど、人間を描くうえで重要な知識を丁寧に教えていただきました。また、講師の方がイラストを描く様子を実際に見せていただいたり、生徒たちがイラストを描いてみたりといった実践もあり、非常に楽しそうに講義を聞いていました。

生徒たちは、貴重な機会をしっかりと活かすことができました。



●2学期を振り返って

2021年もいよいよ終わりが近づいてきています。新型コロナウイルスの影響は今も続いていますが、感染防止対策を徹底し、行事にも取り組めるようになってきました。特に今年度の2学期では、規模は縮小したものの無事に文化祭を実施でき、クラスの映像作品や、文化祭の公演、展示から、生徒たちの気合を感じることができました。

年が明けたら3学期のスタートです。残り約3カ月という短い時間で、3年生は卒業し、1・2年生は進級して新しい後輩を迎えます。あっという間の3学期ですが、後悔なく過ごせるように、勉強に部活動に頑張っていきましょう。

御家庭での御協力もよろしくお願いいたします。

●中学生の皆さんへ

今後の学校説明会は、1月8日（土）を予定しております。10:00～、14:00～の2回で、1組2名様とさせていただきます。必要事項をメールで送信し、事前予約をお願いいたします。詳しい申し込み状況等は本校HPを御確認ください。

また、個別相談は随時受け付けております。御不明な点は電話またはFAXにてお問い合わせください。

TEL : 042-792-2891

FAX : 042-794-0440